

# 平成27年度学校経営計画表

## 1 学校の現況

学校番号	24-1	学校名	県立水戸桜ノ牧高等学校常北校				課程	全日制		学校長名	野内俊明					
教頭名	大曾根 淳								事務(室)長名	綿引 卓						
教職員数	教諭	12	養護教諭	1	常勤講師	1	非常勤講師	3	実習教諭、実習講師、実習助手	0	事務職員	2	技術職員等	2	計	24
生徒数	小学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計	クラス数		
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	普通科		19	15	29	11	13	12			61	38	99	3		
	科															
	科															

## 2 目指す学校像

県立水戸桜ノ牧高等学校常北校として新たな歴史を刻み、校訓の「至誠、勤勉、協和」の精神を徹底させ、心身ともに調和のとれた人間形成を図るとともに、地域社会に貢献できる学校づくりを目指す。

## 3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現 状 分 析	課 題
学習指導	いばらき学力向上推進事業や少人数習熟度別授業の実施を通じて、学力の向上を図る。24名の進路指導を実施し、進路意識を高め、進学率を向上させる。24名の進路指導を実施し、進路意識を高め、進学率を向上させる。	教員の指導力向上を図り、生徒の学習意欲を喚起し、進路意識を高める。24名の進路指導を実施し、進路意識を高め、進学率を向上させる。
進路指導	進路指導の充実を図る。24名の進路指導を実施し、進路意識を高め、進学率を向上させる。24名の進路指導を実施し、進路意識を高め、進学率を向上させる。	進路指導の充実を図る。24名の進路指導を実施し、進路意識を高め、進学率を向上させる。24名の進路指導を実施し、進路意識を高め、進学率を向上させる。
生徒指導	生徒の生活習慣や規範意識の向上を図る。24名の生徒指導を実施し、生活習慣や規範意識を向上させる。24名の生徒指導を実施し、生活習慣や規範意識を向上させる。	生徒の生活習慣や規範意識の向上を図る。24名の生徒指導を実施し、生活習慣や規範意識を向上させる。24名の生徒指導を実施し、生活習慣や規範意識を向上させる。
特別活動	1年生を含む部活動や行事を通じて、生徒の協同性や積極性を育てる。24名の特別活動を実施し、協同性や積極性を育てる。24名の特別活動を実施し、協同性や積極性を育てる。	1年生を含む部活動や行事を通じて、生徒の協同性や積極性を育てる。24名の特別活動を実施し、協同性や積極性を育てる。24名の特別活動を実施し、協同性や積極性を育てる。

## 4 中期的目標

1	学校行事を精選し、授業時間を確保する	1時間、1時間の授業の充実を図る。
2	授業や特別活動等を通じ、心身の発達を促す	1時間、1時間の授業の充実を図る。
3	挨拶の励行を促す	1時間、1時間の授業の充実を図る。
4	部活動への加入を促進し、国際理解教育を推進する	1時間、1時間の授業の充実を図る。
5	国際理解教育を推進し、国際社会に生きる力を養う	1時間、1時間の授業の充実を図る。

## 5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
1 学力の向上と定着	① 創意工夫を凝らし、教材研究や教員相互の積極的な授業研修等を通じて、よりよい授業を展開し、学習意欲の喚起を図り、計画的・継続的な学習をさせる。 ② シンパラスを学力向上に活用し、学習意欲の喚起を図り、計画的・継続的な学習をさせる。 ③ いばらぎを学力向上に活用し、学習意欲の喚起を図り、計画的・継続的な学習をさせる。
2 基本的な生活習慣の確立	④ 頭髪・服装や授業の開始・終了時、校内での挨拶を徹底させる。 ⑤ 登下校の計画や遅刻防止の指導を徹底して、基本的な生活習慣を確立させる。 ⑥ 学年3回理解に努める。計画的なキャリア教育を実践する。
3 希望する進路の実現	⑦ 3年間を見通した計画的なキャリア教育を実践する。 ⑧ キャンパス・職場見学、インターンシップ、各種講演会、各種講習会等により進路意識を高揚させる。 ⑨ 学力向上と高揚の取り組みや資格取得の奨励を通して、より確かな進路実現を目指す。
4 特別活動及び部活動の活性化と豊かな人間性の涵養	⑩ 学校行事や生徒会活動、ホームルーム活動を通して、生徒の積極性を引き出す。 ⑪ 生徒の部活動への積極的な参加を促して、望ましい人間関係づくりと充実した放課後の生活を営む。 ⑫ 他者の生命を尊重し、他人を思いやる心を育て、豊かな人間性を培う。
5 地域から信頼される学校づくりの推進	⑬ ホームページや地域広報誌、学校新聞等のPR手段を十分に活用して、保護者・地域に積極的に情報を提供する。 ⑭ 学校評議員や近隣中学校等の意見を参考に、地域と連携した教育活動を展開する。 ⑮ 学校公開を計画的に実施して、本校に対する地域の理解促進を図る。 ⑯ 2年度から分校化に伴い、分校としての特長を活かしながら地域との連携を図る。